

## 羅針盤



進路だより No. 9

令和3年9月17日

◇家庭とクラスをつなぐ進路だよりは必ず保護者の方に見せてください。

**9月進路希望調査 結果**

**公立普通科：約54％、国公立専門学科：約15％、  
私立推薦または専願：約23％定時制通信制：約7％**

9月の進路希望調査の松尾中3年生の第一希望の集計結果です。今の時点でも例年同様公立高校への進学を希望する人が多く、その中でも普通科への志向が強いです。その大きな流れとして、「近辺の公立高校の普通科を…。通学しやすい学校を…。」という人が多いように思います。ちなみに前期選抜と中期第1順位で希望数が多かったのは、桂（21名）、北嵯峨（13名）、山城（8名）、嵯峨野・洛西（7名）、鳥羽・紫野（6名）、堀川・鴨沂（4名）、西乙訓・洛北・塔南（3名）でした。

単独選抜になってから、それぞれの公立高校普通科も様々な特色を打ち出してきています。この夏休み、コロナ禍において見学会・説明会も十分な形での実施はありませんでした。その中でそれぞれが各自方向性を見いだしてくれたことと思います。「普通科だから、どこも同じようなものだ。」と一くくりにしてしまうのは決してよくありません。いろいろな情報を整理し、とにかく「自分にとってもっとも適切な高校」「自分が一番行きたい」学校を選ぶことが重要です。もちろん先ほどもふれたように、通学手段・時間なども大切な条件です。またあわせて、公立志望の人も「私立高校も自分の選択肢の中に入れておくこと」も必要です。今後、専願や推薦の場合あるいは併願の場合というように、自分なりに想定できる高校を見つけておくようにしましょう。

次に公立専門学科です。その高校にどのような魅力があり、自分はそこでどうがんばっていくのかを考えての志望と思います。嵯峨野こすもす（7名）西京エンタープライジング（4名）・鳥羽グローバル（4名）堀川探究学科（3名）銅駝美術（2名）が複数の希望でした。また桂園芸、京都工学院もの作り・紫野アカデミアの希望がありました。

そして私学についてです。京都成章・京都両洋（4）京都先端科学大附属・京都明德・龍谷大平安（3）・大谷・花園・京産大附属（2）に複数の希望がありました。一つに集中ではなく希望が分散している形でした。今後、私学の独自の魅力をしっかり見極め、進路選択につなげてください。

いよいよあと三ヶ月のち、最終の進路選択の時（12月）を迎えます。来月の「進路説明会」「三者懇談会」と、進路に関する行事が続きます。その中で、ここまでの情報を整理し、また家族をはじめ、いろいろな方からのアドバイスも参考に、決めてください。一番大事なことは、「自分で決めること」です。常に先を見据え、一日一日を大切にがんばりましょう。

**★出前授業（9／3）について★京都明德高校**

先日高校の先生にいただく「出前授業」を実施しました。リモート方式で、京都明德高校の藤木先生から「国語 漢字について」の内容を発信していただきました。やはり日頃の中学の授業とは違う魅力のある授業で、各クラス盛り上がり、前向きな姿勢で受講できたと担任の先生から報告もらいました。みなさんも来る4月からの高校での授業が、楽しみになったことでしょう。その時の感想を、いくつか紹介します。 ※裏面に続く

○説明がわかりやすかったから、高校の授業の内容も理解できて、知らなかったこともいろいろ学べてよかった。みんなで考えながら、またヒントもあったから楽しく授業を受けられました。高校の紹介もよかった。

○漢字の音読みから、その漢字の意味がわかると知り、とてもびっくりしたし、他にも探してみたいなと思いました。その文字が何を表すのか考えるのがとても楽しかったので、他の文字も調べてみたいです。

○中学の授業ではあまりしないような内容で楽しかったです。高校の授業の様子も知ることができ、想像をふくらませて高校のことを知ることができて、良かったです。

○授業を受けて、自分が今まで知らなかったことを知ることができ、いい機会になりました。高校生になったら、中学生の後輩に高校の魅力を伝えたいと思いました。

○言葉にはいろいろな意味があって、今までに習ったことでもわからないことがあり、それが解消されておもしろかったです。高校の設備が充実していたのが良かったです。

○熟語の意味など復習になり、また新しい発見ができるようになって良かったです。高校の中は、とてもきれいで設備も充実しており、見ていて良かったです。

以上